

# 宿泊約款

## (適用範囲)

### 第1条

- 当ホテルが締結する宿泊及びこれに関連する契約は、この約款の定めによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は慣習によるものとします。
- 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

## (宿泊契約の申込み)

### 第2条

- 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
  - 宿泊者名。
  - 宿泊日及び到着予定時刻。
  - 申込者名及びその連絡先、宿泊料金の支払者名及びその連絡先。
  - その他当ホテルが必要と認める事項。
- 宿泊客が、宿泊中に前項第(2)号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

## (宿泊契約の成立等)

### 第3条

- 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（宿泊期間が3日を超える場合は3日間）の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を当ホテルの指定する日までに支払いただきます。
- 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条、第19条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば返還します。
- 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までに支払いただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。

## (申込金の支払いを要しないこととする特約)

### 第4条

- 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 宿泊契約の申し込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

## (宿泊契約締結の拒否)

### 第5条

- 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
  - 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
  - 満室（員）により客室の余裕がないとき。
- 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- 宿泊しようとする者が、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）による指定暴力団及び指定暴力団員等またはその関係者、その他反社会的勢力（以下「暴力団等」といいます）であるとき。
- 宿泊しようとする者が、暴力団等が事業活動を支配する法人その他の団体または構成員であるとき。
- 宿泊しようとする者が、暴力団等に該当する者が役員となっている法人またはその構成員であるとき。
- 宿泊しようとする者が他のお客様に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- 宿泊しようとする者が施設若しくは施設職員に対し、暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき、またはかつて同様な行為を行ったと認められるとき。
- 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
- 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
- 宿泊しようとする者の身体、衣服等が著しく不潔で、他の客に迷惑をかけるおそれがあると認めるとき。
- でい酔その他粗暴の行為により、他の客に迷惑をかけるおそれがあると認めるとき。
- その他都道府県条例等の規定する場合に該当するとき。

## (宿泊客の契約解除権)

### 第6条

- 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。
- 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで到着予定時刻を2時間経過した時刻（到着予定時刻の明示が無い予約は当ホテルの定める時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## (当ホテルの契約解除権)

### 第7条

- 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
  - 宿泊客が第5条第3号から第14号までに該当することとなったとき。
  - 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則に従わないとき。
- 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## (宿泊の登録)

### 第8条

1. 宿泊客は、宿泊日当日、ホテル到着の際フロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
  - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び勤務先。
  - (2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日。
  - (3) 出発日及び出発予定時刻。
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項。
2. 宿泊客が第12条の料金の支払いを旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただきます。

## (客室の使用時間)

### 第9条

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、当ホテルが定めるチェックイン時刻からチェックアウト時刻までとします。  
ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には当ホテルの定める追加料金を申し受けます。但し、当ホテルの定める最大滞在可能時刻を越える場合は、1泊分の宿泊料金を申し受けるものとします。
3. 前二項に基づき宿泊客が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは、安全及び衛生管理のため客室に立入り、必要な措置をとることができるものとします。

## (利用規則の遵守)

### 第10条

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めて館内に掲示した利用規則に従っていただきます。

## (営業時間等)

### 第11条

1. 当ホテルの施設等の営業時間は客室内のインフォメーション等でご案内いたします。
2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適切な方法をもってお知らせします。

## (料金の支払い)

### 第12条

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等により、チェックインの際、宿泊期間延長申込の際、又は当ホテルが請求したとき、当フロントにおいて行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。
4. 当ホテルが朝食・昼食・夕食付、又は付帯サービスを付けた宿泊プランの場合、宿泊客が任意に喫食しない、又は利用しなかった場合においても、その金額分を申し受けます。

## (当ホテルの責任)

### 第13条

当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものではないときは、この限りではありません。

## (契約した客室の提供ができないときの取扱い)

### 第14条

当ホテルの責めに帰すべき事由によって、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、天災、その他の理由による困難な場合を除き、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

## (寄託物等の取扱い)

### 第15条

1. 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、宿泊客がその種類及び価額の申告を行わなかったときは、当ホテルは5万円を限度としてその損害を賠償します。
2. 宿泊客が当ホテル内にお持込みになった物品又は現金並びに、貴重品について、フロントにお預けにならなかったものに関しては当ホテルの故意又は重大な過失がない限り、滅失、毀損等の損害が生じても当ホテルは責任を負いかねます。

## (宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

### 第16条

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡します。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合、当ホテルは遺失物法に基づき処理いたします。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあつては前条第1項の規定に、前項の場合にあつては同条第2項の規定に準じるものとします。

## (駐車場の責任)

### 第17条

宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

### (宿泊客の責任)

#### 第18条

1. 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。
2. 宿泊者間の紛争及び損害については、当該当事者間で損害の賠償と紛争の解決に当たっていただきます。

### (免責事項)

#### 第19条

当ホテル内からのパソコン、携帯電話等を利用したインターネット、メールなどの通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任において行うものといたします。当該通信のご利用中にシステム障害、電波障害、停電その他の理由により、その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。また、当該通信のご利用に際して当ホテルが不適切と事前または事後に判断した行為により、当ホテルまたは第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償していただきます。

### (支配する言語)

#### 第20条

この約款は日本語と英語で作成されていますが、日本語と英文の間に不一致又は相違があるときは、すべて日本語によるものとします。

### (裁判管轄及び準拠法)

#### 第21条

この約款による宿泊契約及びこれに関連する契約に関して生じる一切の紛争については、専ら当ホテルの所在地を管轄する日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

### 別表第1 宿泊料金等の内訳 (第12条第1項関係)

宿泊客が 支払うべき総額	内 訳	
	宿泊料金	1.基本宿泊料 (室料、朝食、夕食)
追加料金	2.追加飲食 (食事・その他の飲食料) 3.その他利用料金	
税金	消費税、入湯税等	

#### 《備考》

1. 基本宿泊料は当ホテルホームページに掲載する料金表によります。
2. 当ホテルでは子供も大人料金と同一になりますが、寝具及び食事を提供しない小学生以下の子供については、料金をいただきません。ただし、季節・宿泊プランにより子供料金・幼児料金を設定することがあります。この場合適切な方法をもってお知らせします。

### 別表第2 違約金 (第6条第2項関係)

	不泊	当日	前日	9日前	20日前
14名まで	100%	80%	20%	—	—
15名～99名まで	100%	80%	20%	10%	—
100名以上	100%	100%	80%	20%	10%

#### (注)

1. %は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1日分(初日)の違約金を取受します。
3. 団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申し込みをお引き受けした場合にはそのお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数が出た場合には切り上げる)にあたる人数については、違約金はいただきません。

# TERMS & CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

## Article 1. Scope of Application

1. Accommodation Contracts and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms & Conditions contained herein. Any matters not provided for herein shall be governed by the laws and regulations, and / or generally accepted practices.
2. In the case that the Hotel has entered into a special agreement with the Guest, insofar as such special agreement does not violate the laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special agreement shall take precedence over the provisions of these Terms & Conditions.

## Article 2. Application for Accommodation Contracts

1. A Guest who intends to apply for Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars.
  - (1) Name of the Guest(s);
  - (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
  - (3) The applicant's name and contact information, the name and contact information of the party paying the Accommodation Charges.
  - (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.
2. In the case that the Guest requests, during his stay, an extension of accommodation beyond the date(s) in subparagraph (2) of the preceding Paragraph, such request shall be regarded as application for a new Accommodation Contract at the time it is made.

## Article 3. Conclusion of Accommodation Contract and related agreement

1. A Contract for Accommodation shall be deemed to have concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it has been proven that the Hotel has not accepted the application.
2. When a Contract for accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay a deposit fee of an amount fixed by the Hotel within the limits of the Basic Accommodation Charges covering the Guest's entire period of stay (3 days when the period of stay exceeds 3 days) by the date specified by the Hotel.
3. The deposit fee shall initially be allotted to the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondarily to the cancellation charges under Article 6 and thirdly to the damage charges under Article 18 and Article 19 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges.
4. When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid.

## Article 4. Special Contracts Not Requiring a Deposit Fee

1. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring no deposit fee after the Contract has been concluded, as stipulated in the same Paragraph.
2. In the case that the Hotel has not requested payment of a deposit fee as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and / or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, the Hotel shall be treated as having accepted a special contract as prescribed in the preceding Paragraph.

## Article 5. Right of Refusal

The Hotel may refuse to conclude an Accommodation Contract under any of the following circumstances:

- (1) When the application for accommodation does not conform to the provisions of the terms and conditions herein;
- (2) When the Hotel is fully booked and there are no vacancies;
- (3) When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself / herself in a manner that will contravene the laws and regulations or act against the public order or accepted principles of morality in regard to his / her accommodation;
- (4) When the Guest seeking accommodations is a member of or affiliated with a crime syndicate, organized crime group or any antisocial organization as found in the "Act on the Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members" (Act No. 77 of 1991);
- (5) When the Guest seeking accommodation is a corporation or other organization whose business activities are under the control of a crime syndicate or organized crime group, or a member thereof;
- (6) When the Guest seeking accommodation is a corporate organization or a member of an organization whose director is proven to be a member of an organized crime syndicate;
- (7) When the words and actions of the Guests seeking accommodation are a nuisance to other patrons;
- (8) When the Guest seeking accommodation has used violence, threats, coercion or blackmail in making unreasonable demands of the accommodation facilities or its employees, or has requested the Hotel to assume an unreasonable burden, or he/she is deemed to have conducted the similar actions in the past;
- (9) When the Guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease;
- (10) When the Guest seeking accommodation has made unreasonable demands in relation to his/her accommodation;
- (11) When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamity, malfunction of facilities and / or other unavoidable circumstances;
- (12) Where the Guest seeking accommodation, is markedly dirty or badly dressed, such that it could be deemed liable to cause disturbance to other guest(s);
- (13) When the Guest seeking accommodation, owing to heavy intoxication or other rude manners, is deemed liable to cause annoyance to other guest(s); or
- (14) When the Guest seeking accommodation comes under any other circumstance such as provided in Prefectural Ordinance.

## Article 6. Guest's Right of Cancellation

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by notifying the Hotel.
2. In the event the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to reasons attributable to the Guest, the Guest shall pay cancellation charge as listed in the Attached Table No.2.
3. In the case when the Guest does not appear even after 2 hours of the expected time of arrival (the time fixed by the Hotel if the Hotel has not been notified) without an advance notice, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

## Article 7. Hotel's Right of Cancellation

1. The Hotel may exercise its right to cancel the Accommodation Contract under any of following circumstances;
  - (1) When the Guest comes to fall under Paragraph 3 through Paragraph 13 of Article 5.
  - (2) When the Guest does not observe the rules prohibitions certain specified under the Use Policy stipulated by the Hotel (restricted to prohibitions deemed necessary in order to prevent fires), such as smoking in bed, and causing mischief to the firefighting facilities.
2. In the event the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services which he / she has not received.

## Article 8. Registration

1. The Guest shall record the following details at the Reception of the Hotel on the check-in date.
  - (1) Name, age, sex, address and occupation of the Guest(s);
  - (2) With the exception of Japanese nationals, nationality, passport number, port and date of entry to Japan;
  - (3) Date and estimated time of departure; and
  - (4) Other details deemed necessary by the Hotel
2. In the case that the Guest intends to pay his/ her Accommodation Charges prescribed in Article 12 by any means other than cash in Japanese currency, such as traveler's cheques, hotel vouchers or credit cards, such means of payment shall be shown in advance at the time of the registration prescribed in the preceding Paragraph.

## Article 9. Guest Room Occupancy Hours

1. The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from the time of check-in to check-out specified by the Hotel. However, in the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.
2. The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges (consumption tax included) fixed by the Hotel shall be paid. However, in the case when the Guest is accommodated to exceed the maximum possible accommodation time specified by the Hotel, the Guest shall pay the Accommodation Charge for one day.
3. The Hotel may enter the contracted guest room and take necessary measures for the purpose of management of safety and health regardless whether the Guest is occupying available time pursuant to the preceding Paragraph 2.

## Article 10. Observance of Use Policy

The Guest shall observe the Use Policy established by the Hotel which is posted on Hotel premises.

**Article 11. Business Hours**

1. The business hours such as facilities shall be provided by the Information in guest rooms or in other ways deemed suitable by the Hotel.
2. The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes.

**Article 12. Payment of Accommodation Charges**

1. The breakdown of the Accommodation Charges, etc. that the Guest shall pay are listed in the attached Table No.1.
2. Accommodation Charges, etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency, or other means acceptable to the Hotel, such as traveler's cheques, hotel vouchers or credit cards at the Reception at the time of check-in, requesting for extension of accommodation, or upon requested by the Hotel.
3. Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities once such facilities have been made available to him / her by the Hotel.
4. The Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not eat breakfast, lunch or dinner, or not utilize any additional service provided by the Hotel plan.

**Article 13. Liabilities of the Hotel**

The Hotel shall compensate the Guest for damages if the Hotel has caused such damage to the Guest during the fulfillment or nonfulfillment of the Accommodation Contract and / or related agreements. However, the same shall not apply in the event such damage has been caused due to causes for which the Hotel does not bear liability.

**Article 14. Policy in the Event Contracted Room is Unavailable**

With the exception of difficult circumstances resulting from natural disasters and other causes, in the event the Hotel is unable to provide the contracted room(s), the Hotel shall, insofar as practicable and with the consent of the Guest, arrange alternative accommodations of the same standard for the Guest elsewhere.

**Article 15. Liability of Hotel for the Possessions of Guests**

1. With the exception of unavoidable causes, the Hotel shall be liable for the loss, damage, or destruction of goods, cash and valuables deposited to the front desk by the Guest. However in the event the Guest does not provide a clear statement regarding the type and value of said items upon being requested by the Hotel, the liability of the Hotel shall be subject to an upper limit of ¥150,000.
2. The Hotel shall be liable for the loss, damage or destruction of goods, cash and valuables not deposited to the front desk only if such loss, damage or destruction results from the willful conduct or negligence of the Hotel. However, in the event the Guest does not provide a clear statement of the value and type of said items in advance, with the exception of losses resulting from willful conduct or gross negligence, the liability of the Hotel shall be subject to an upper limit of ¥150,000.

**Article 16. Custody of Baggage and / or Belongings of the Guest**

1. When baggage of the Guest is brought into the Hotel before his / her arrival, the Hotel shall be liable to keep and hand over said items to the Guest at the reception at the time of his / her check-in only if the Hotel has agreed to do so in advance.
2. In the event the Guest checks out leaving belongings or bags behind, the Hotel will process such items in accordance with the provisions of the Lost Goods Act.
3. With respect to the Hotel liability for its taking custody of belongings or baggage of the Guests under the preceding two paragraphs, Paragraph 1 and Paragraph 2 of Article 15 shall apply mutatis mutandis to Paragraph 1 and Paragraph 2 hereof respectively.

**Article 17. Liability in regard to Parking**

When the Guest makes use of the parking lot, regardless of his/her deposit of the keys to the car, the Hotel is lending the space, but does not assume a custodial responsibility for the car. However, if the car is damaged due to the willful conduct or negligence of the Hotel's management of the parking lot, the Hotel will bear liability for such damage.

**Article 18. Guest Liability**

1. The Guest shall compensate the Hotel for any damage caused by willful conduct or negligence of the Guest.
2. Disputes arising between or among Guests and damages thereof shall be resolved through dispute resolution between the parties.

**Article 19. Disclaimer Regarding Computer Communication Services**

Please be aware that Guest are liable for any use of computer communication services from within the Hotel. The Hotel cannot be held liable for any possible damage that may be caused by a systems failure or any other reasons while the computer communication services are in use. In addition, the Guest may be required to compensate the Hotel and third parties for any possible damage caused by acts that the Hotel determines are an inappropriate use of the computer communication system.

**Article 20. Governing Language**

These terms herein are provided in both Japanese and English. In the event of a variation or discrepancy between the Japanese and the English version, the Japanese version shall take precedence.

**Article 21. Jurisdiction and Applicable Laws**

All litigation arising from the Terms & Conditions for Accommodation Contracts and related agreements will be resolved in the courts of the jurisdiction of the Hotel in accordance with Japanese law.

**Table No.1: Break down of Accommodation Charges, etc. (Ref. Paragraph 1 of Article 12)**

		Contents	
		Accommodation Charge	Extra Charge
Total Amount to be paid by the Guest		(1) Basic accommodation charge. {Room Charge(or Room Charge + Breakfast, Dinner)}	
		(2) Additional Food and Beverages (Other than Breakfast and Dinner) Other Charges.	
	Taxes	a. Consumption Tax b. Taxes are calculated on ¥1, fractions ignored.	

**Remarks**

1. The Basic Accommodation Charges of the Hotel shall be stated in the rate sheet shown on the Hotel website.
2. Although the Hotel's Accommodation Charges for children are the same as those for adults, expenses will not be charged for children of elementary school age or younger who do not require meals or bedding. However, based on the season or accommodation plan, charges for children and infants may be collected. In such cases, the Hotel will provide notification in a manner it deems appropriate.

**Table No.2: Cancellations Charges (Ref. Paragraph 2 of Article 6)**

Contracted Number of Guests		Date when Cancellation of Contract is Notified				
		No Show	Accommodation Day	1 Day Prior to Accommodation Day	9 Days Prior to Accommodation Day	20 Days Prior to Accommodation Day
Individual	1 to 14	100%	80%	20%	—	—
	15 to 99	100%	80%	20%	10%	—
Group	100 and more	100%	100%	80%	20%	10%

**Remarks**

1. The percentages signify the rate of cancellation charge in comparison to the full Basic Accommodation Charges.
2. When the reserved number of days is shortened, cancellation charges shall be applied to the first day, regardless of the number of days the accommodation is shortened.
3. When part of a group booking (for 15 persons or more) is cancelled, the cancellation charge shall not be charged for the number of persons equivalent to 10% of the number of persons booked as of 10 days prior to the stay (when accepted less than 10 days prior to the occupancy, as of the date of acceptance) with fractions, round up to a whole number.

## 住宿条款

### (适用范围)

#### 第1条

- 1.本酒店签订的住宿以及相关协议，以本条款规定为准。本条款中未规定的事项，以法令或常识习惯为准。
- 2.本酒店在不违反法令与常识习惯的情况下适用特别条款时，无论前项如何规定，将优先适用特别条款。

### (住宿协议的预约申请)

#### 第2条

- 1.向本酒店提交住宿协议预约申请时，请告知本酒店以下信息。
  - (1)住宿者姓名。
  - (2)住宿日期与预计到达时间。
  - (3)预约申请者姓名及其联系方式、住宿费用支付者姓名及其联系方式。
  - (4)其他本酒店认为必要的信息。
- 2.住宿客人在住宿期间内，超出前项第(2)号的住宿日期提出延长住宿时间的申请时，本酒店将在该延长申请提出时，视为收到新的住宿协议的预约申请并进行处理。

### (住宿协议的生效等)

#### 第3条

- 1.住宿协议将在本酒店同意前条的预约申请之后生效。但是，当证明了本酒店并未同意客人的预约申请时，则不受此限。
- 2.根据前项规定，当住宿协议生效时，将以住宿期间（住宿期间超过3天则以3天计算）的基本住宿费为限额，收取本酒店规定的定金，并需要在本酒店的指定日期前完成支付。
- 3.定金首先用于充抵住宿客人最终应支付的住宿费用，当发生了适用第6条、第18条及第19条规定的情况时，将依次充抵违约金、赔偿金，如有余额则如数返还。
- 4.如果未能按照第2项的规定，在本酒店指定的日期前完成该项的定金支付，住宿协议将失效。

### (无需支付定金的特别条款)

#### 第4条

- 1.无论前条第2项如何规定，本酒店在协议生效后，有可能适用无需支付该项定金的特别条款。
- 2.在同意住宿协议预约申请时，如果本酒店并未要求支付前条第2项的定金，以及并未指定定金的支付日期，将按照适用前项特别条款处理。

### (拒绝签订住宿协议)

#### 第5条

- (1)本酒店在下列情况下，有可能拒绝签订住宿协议。
  - (1)未按照本条款提出住宿预约申请时。
  - (2)因客房订满（客满）导致没有空余客房时。
  - (3)因天灾、设施故障以及其他不得已的情况导致无法提供住宿时。
  - (4)计划入住者属于《防止暴力集团成员非法行为等相关法律》（1991年法律第77号）中指定的暴力集团、暴力集团成员等，或与其相关人员以及其他反社会势力（以下称为“暴力集团等”）时。
  - (5)计划入住者为由暴力集团等支配事业活动的法人、其他团体或组织的成员时。
  - (6)计划入住者为由暴力集团等的成员担任干部的法人或其组织的成员时。
  - (7)计划入住者的言行对其他客人造成明显困扰时。
  - (8)计划入住者有对设施或设施职员进行暴力、胁迫、恐吓、威逼性质的非法要求，或者提出了超出合理范围负担的要求，或者被认定为曾经有过同样行为时。
  - (9)计划入住者被明确认定为传染病患者时。
  - (10)对住宿提出了超出合理范围负担的要求。
  - (11)计划入住者的身体、衣服等过于脏乱，被认定为有可能对其他客人造成困扰时。
  - (12)因酩酊大醉或其他粗暴行为，被认定为有可能对其他客人造成困扰时。
  - (13)符合其他都道府县条例等的规定时。

### (住宿客人的解除协议权)

#### 第6条

- 1.住宿客人可以向本酒店提出解除住宿协议
- 2.如果住宿客人因自身原因完全解除或者部分解除住宿协议时，本酒店将根据第2附表中列出的内容收取违约金。
- 3.如果住宿客人在无任何联系的情况下，超过预计到达时间2小时（未明确指定预计到达时间的预约，以本酒店规定的时间为准）仍未到达本酒店，本酒店可能会视同住宿客人自行解除住宿协议并进行处理。

### (本酒店的解除协议权)

#### 第7条

- 1.本酒店在下列情况下，有可能解除住宿协议。
  - (1)住宿客人的行为符合第5条第3号至第14号的内容时。
  - (2)在卧室就寝时吸烟、恶意破坏消防设备等，以及其他违反本酒店规定的使用规则时。
- 2.本酒店按照前项规定解除住宿协议时，将不会收取尚未提供给住宿客人的住宿服务等费用。

### (住宿登记)

#### 第8条

- 1.住宿客人在住宿日当天到达酒店时，需要在前台登记以下信息。
  - (1)住宿客人的姓名、年龄、性别、住址以及工作单位。
  - (2)外国客人需要登记国籍、护照号码、入境地点以及入境年月日。
  - (3)启程日以及预计启程时间。
  - (4)其他本酒店认为必要的信息。
- 2.住宿客人在支付第12条的费用时，如需使用旅行支票、住宿券、信用卡等替代货币，请在前项登记时出示。

## (客房的使用时间)

### 第9条

- 1.住宿客人可以使用本酒店客房的时间为，本酒店规定的从入住到退房之间的时间。但是，如果是连续住宿，除了到达日与启程日之外，均可全天使用。
- 2.无论前项如何规定，本酒店有可能在该项规定的时间以外允许住宿客人使用客房。在此情况下，需要收取本酒店规定的追加费用。  
但是，如果超过了本酒店规定的最长可滞留时间，将收取住宿一天所需的费用。
- 3.即使在住宿客人根据前两项规定可以使用客房的时间内，本酒店也可出于安全及卫生管理的需要进入客房，并采取必要措施。

## (遵守使用规则)

### 第10条

在本酒店内，住宿客人应遵守本酒店规定并在馆内公布的使用规则。

## (营业时间等)

### 第11条

- 1.本酒店的设施等的营业时间，可以通过客房内的信息手册等查询。
- 2.前项的时间，在不得已的情况下可能会临时更改。届时本酒店将以适当方式进行通知。

## (支付费用)

### 第12条

- 1.住宿客人需要支付的住宿费用等明细，请参照第1附表的内容。
- 2.支付前项的住宿费用等，请在办理入住手续时、申请延长住宿期间时或本酒店提出要求时，以货币或本酒店认可的旅行支票、住宿券、信用卡等方式在本酒店前台进行支付。
- 3.本酒店向住宿客人提供客房，并在客房可以使用之后，即使住宿客人按照个人意愿并未住宿，也将收取住宿费用。
- 4.如果是附带本酒店的早餐、午餐、晚餐，或者附带其他服务的住宿套餐，即使住宿客人按照个人意愿并未用餐或并未利用相应服务，也将收取相应费用。

## (本酒店的责任)

### 第13条

本酒店在履行住宿协议及相关协议时，或因未履行住宿协议及相关协议，对住宿客人造成了损失，本酒店将赔偿损失。  
但是，如果因不属于本酒店责任的原因，则不受此限。

## (无法按照协议提供客房时的处理)

### 第14条

因属于本酒店责任的原因，导致无法按照协议向住宿客人提供客房时，除天灾与其他原因导致的困难外，本酒店将在征得住宿客人同意后，尽力为住宿客人协调其他相同条件的住宿设施。

## (寄存物等的处理)

### 第15条

- 1.住宿客人寄存在前台的物品或现金以及贵重物品，如果出现遗失、损坏等损失，除不可抗力所导致的原因外，本酒店将赔偿损失。  
但是，对于现金及贵重物品，如果住宿客人并未明确告知其种类与价值时，本酒店的最高赔偿限额为5万日元。
- 2.住宿客人携带至本酒店内，却并未寄存至前台的物品或现金以及贵重物品，如果出现遗失、损坏等损失，除因本酒店故意或存在重大过失的情况外，本酒店概不负责。

## (住宿客人的随身行李或携带物品的保管)

### 第16条

- 1.如果住宿客人的随身行李，在客人住宿前提前到达本酒店，只有在到达之前就已获得本酒店许可时，本酒店才会负责保管，并在住宿客人于前台办理入住手续时进行交接。
- 2.住宿客人在办理退房手续后，如果将随身行李或携带物品遗忘在本酒店，本酒店将根据遗失物品法进行处理。  
关于前2项中本酒店在保管住宿客人的随身行李或携带物品时的责任，符合第1项则以前条第1项的规定为准，符合前项则以同条第2项的规定为准。

## (停车责任)

### 第17条

住宿客人使用本酒店的停车场时，无论车钥匙是否进行寄存，本酒店仅负责提供停车场所，对车辆无管理责任。但是，在管理停车场时，如果因本酒店故意或过失造成损失时，本酒店将承担赔偿责任。

## (住宿客人的责任)

### 第18条

- 1.因住宿客人故意或过失导致本酒店受到损失时，该住宿客人应赔偿本酒店的损失。
- 2.关于住宿者之间的纠纷以及损失，应由双方当事人自行解决纠纷与赔偿损失。

## (免责事项)

### 第19条

在本酒店中使用电脑、手机等利用互联网、邮件等通讯时，责任将由客人自负。如果在通讯过程中出现系统故障、信号干扰、停电，或因其他原因，其结果对使用者造成的任何损失，本酒店概不负责。另外，如果本酒店在事前或事后判定客人在进行该通讯时有不当行为，并对本酒店或第三方造成了损失，该使用者应赔偿损失。

## (支持语言)

### 第20条

本条款以日语和英语制作而成，如果日文与英文之间存在不一致或差异时，均以日文为准。

(诉讼管辖与准据法)

第21条

依照本条款制定的住宿协议以及相关协议所导致的一切纠纷，均由管辖本酒店所在地的日本法院依据日本法律解决。

第1附表 住宿费用等明细 (第12条第1项相关)

住宿客人需要支付的 总金额	明 细	
	住宿费用	1.基本住宿费(客房费、早餐、晚餐)
	追加费用	2.追加餐饮(进餐、其他餐饮费) 3.其他费用
	税 款	消费税、入浴税等

《备注》

- 1.基本住宿费以刊登在本酒店官方网页的价目表为准。
- 2.本酒店中儿童与大人资费相同，但无需提供寝具以及餐饮的小学生以下儿童可以免费。此外，有可能因季节、住宿套餐等设定儿童、幼儿费用。此种情况，本酒店将以适当方式发布通知。

第2附表 违约金 (第6条第2项相关)

	未住宿	当天	前一天	9天前	20天前
14人及以下	100%	80%	20%	—	—
15人~99人	100%	80%	20%	10%	—
100人及以上	100%	100%	80%	20%	10%

(注)

- 1.%为违约金在基本住宿费中所占的比率。
- 2.如果缩短住宿协议中的住宿天数，无论缩短几天，都将收取相当于住宿一天(首日)的违约金。  
团体客人(15人以上)中的部分成员解除协议时，对于解约人数中相当于住宿日10天前(如果提前预约时间不足10天，则为接受预约当天)团体住宿者数10%(出现零数时,向上取整)的人数，不收取违约金。